

I 経済の活性化

3 観光の振興

主担当部局長名
観光局長 辻本 浩司

目指す姿

新しい魅力づくりを進め、ゆっくりじっくりと楽しめる観光県を目指します。

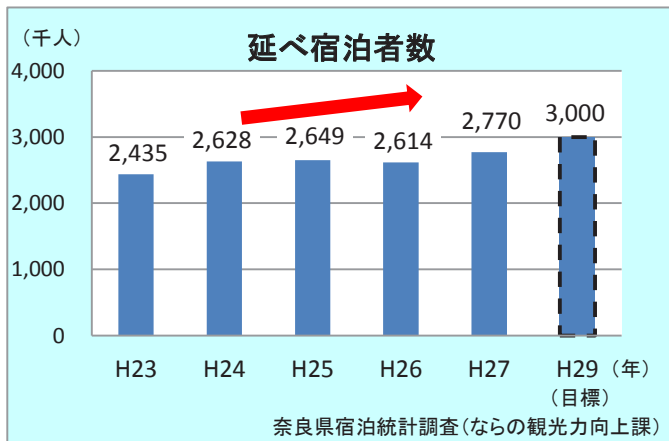


奈良大立山まつり

これまでの成果

- ・冬季重点誘客キャンペーン(ネットクーポンキャンペーン、大立山まつり、若草山焼き、なら瑠璃絵等)を実施したことにより、平成27年度の冬季オフシーズン(12~2月)の延べ宿泊者数は394,110人と、平成26年度比6.3%増となりました。
- ・外国人観光客に向けた情報発信、おもてなし及び観光客同士の交流を促進するための拠点施設「奈良県外国人観光客交流館(奈良県猿沢イン)」を、平成27年7月に開館しました。
- ・「大宮通り新ホテル・交流拠点事業」のホテル事業について、マリオット・インターナショナルの最高級ホテルブランド「JWマリオット」の進出が決定しました。

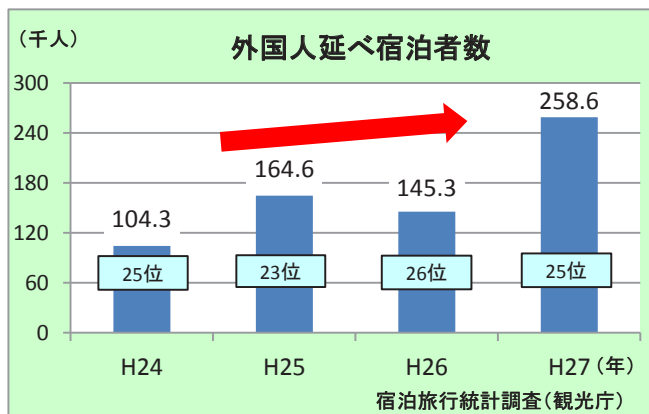
1. 政策目標達成に向けた進捗状況



目標	平成29年までに、延べ宿泊者数を300万人にします。(H25年:265万人)
取組	奈良県への宿泊観光客の誘致活動を行いました。
成果	海外プロモーションの取組等による外国人旅行者の増加、さらに平成27年は6月下旬から7月にかけて「奈良県宿泊者限定キャッシュバックキャンペーン」を実施したことにより、延べ宿泊者数は増加しています。

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略目標	①平成29年までに、奈良を訪問する外国人数を77万人にします。(H25年:45.6万人) ②平成29年までに、奈良に宿泊する外国人数を36万5千人にします。(H25年:16.5万人)
------	------------------------------------------------------------------------------------------------



取組	外国人宿泊観光客の誘致活動に取り組みました。(②)
成果	海外旅行プロモーター・旅行商品コーディネーターによる情報発信・セールス、富裕層旅行を取り扱うバイヤーとの商談会出展、ファミトリップの実施、受け入れ環境の整備等により、外国人延べ宿泊者数は、平成26年の145,260人(全国26位)から平成27年の258,600人(全国25位)と大幅に増加しました。